

令和 8 年度川崎市 秋季市民スポーツ柔道大会

日 時 令和 8 年 10 月 18 日（日） 午前 10 時 00 分開始

場 所 カルッツかわさき（大体育室）〔川崎区富士見〕



公益財団法人川崎市スポーツ協会

主 催 川崎市 ・ 公益財団法人川崎市スポーツ協会

後 援 神奈川県柔道連盟 ・ 公益社団法人神奈川県柔道整復師会

川崎地区高等学校体育連盟

東京新聞 ・ 中日新聞

主 管 川崎市柔道協会

大 会 次 第

◎開 会 式

- (1) 選手・役員集合
- (2) 開会のことば
- (3) 君が代斉唱
- (4) 主催者挨拶
- (5) 大会会長挨拶
- (6) 来賓祝辞
- (7) 試合場の注意
- (8) 選手宣誓 富田 悠仁 (はやの柔道クラブ 小学5年)
- (9) 投 の 形 取 二段 渡部 左梗
 受 二段 渡部 右梗

第41回皇后盃全日本女子柔道選手権大会 開会式投の形演武者

- (10) 選手退場

◎試合開始

- (1) 個人試合
- (2) 団体試合

◎閉 会 式

- (1) 選手・役員集合
- (2) 成績発表
- (3) 表彰
- (4) 閉会のことば

本 部 役 員（敬称略）

大 会 名 誉 会 長	福 田 紀 彦	川 崎 市 長
大 会 名 誉 副 会 長	中 山 紳 一	（公財）川崎市スポーツ協会会長
	高 岸 堅 司	川 崎 市 市 民 文 化 局 長
大 会 名 誉 顧 問	矢 野 昌 平	川 崎 市 柔 道 協 会 名 誉 会 長

大 会 役 員（順不同敬称略）

大 会 会 長	芹澤 秀史								
大 会 副 会 長	梶川 光夫								
大 会 顧 問	白 石 尚	諸井 三義	御嶽 知昭	森山 孝臣	田中 和徳				
	田中 徳一郎	末永 直	齊藤 義晴	大村 歩	渥美 郁雄				
	齋藤 武久	深谷 大介							
大 会 参 与	田中 寿人	及川 脩	田邊 健児	佐藤 満藏	國吉 真登茂				
	岩松 實	福 寿 亮	後藤 弘司						

競 技 役 員（順不同敬称略）

大 会 委 員 長	車 耕一								
大 会 副 委 員 長	山口 峰生								
大 会 総 務	石井 重信	原 壯嘉	関口 勝利	杉浦 広平					
大 会 委 員	鍋木 文隆	生出 歩	田中 正樹	山本 千早	木村 直博	長谷川 徹			
	菅井 大輔	永嶋 郁子	佐俣 優依	柴田 壮一	今野衣久美	宮田 佳世			
	溝部 晃	猫橋 則文	吉村 尚記	小松 隆之	足立健一郎				

審 判 長	車 耕一								
審 判 委 員	① 高杉 忠弘	② 石戸谷典幸	③ 今野 龍一	④ 林 廣治					
審 判 員					注：◎印は主任を示す				
第 1 試合場	◎ 小長井 亮	川田 政義	安田 延行	林 法明					
	後藤 正和	石黒 敬治	伊藤 道大						
第 2 試合場	◎ 清水 泰平	塚本 洋平	藤田 一洋	金野 純也（西高津）					
	野田 貴寿	坂下 大樹	川口 誠一						
第 3 試合場	◎ 齋丸 仁一	坂上 圭子	山岸 耕二	福島 一宏（悠 友）					
	柴山ゆかり	川崎 弘文	藤澤 泰行						
第 4 試合場	◎ 小川 伸弘	馬渡 利貴	柴山 雄多	大西 宏明（西中塾）					
	五十嵐 憲	穴戸 利伎							

救 護	麻生リハビリ総合病院	医師 長瀬清弘
	（公社）神奈川県柔道整復師会川崎支部	長嶋 京子 鈴木 崇之

災害時誘導員

柔道場	◎ 坂下 大樹	野田 貴寿	石黒 敬治	伊藤 道大	林 廣治
観客席	◎ 林 法明	山崎 省吾	川崎 弘文	川田 政義	坂上 圭子

係 員 氏 名

注：◎印は試合場責任者を示す

・ 第 1 試 合 場

◎ 山崎 省吾 (本 部)
 岩村 知幸 (御 幸)
 不動田 達哉 (御 幸)
 伊藤 銀河 (御 幸)
 藤沼 貴俊 (富士見)
 黒瀧 良平 (高 津)

・ 第 2 試 合 場

◎ 小池 正俊 (麻柔会)
 荒木 颯太 (桜 本)
 西野 善博 (桜 本)
 小野 雅史 (南河原)
 足立 拓己 (南加瀬)
 大角 真康 (京 町)

・ 第 3 試 合 場

◎ 井上 みさ子 (本 部)
 飛田 梨沙 (京 町)
 長谷見沙也香 (西高津)
 村主 愛香 (稲 田)
 齋藤 万作 (川中島)
 窪田 敬介 (野 川)

・ 第 4 試 合 場

◎ 堀田 貴暁 (三 進)
 村上 理裕 (東 橋)
 松田 賢弥 (東 橋)
 中川 耕司 (橋)
 阿部 龍馬 (橋)
 野崎 浩司 (菅 高)

・ 場 内 警 備

◎ 鈴木 昇太 (小 向)
 佐貫 伸行 (小 向)
 積田 大輝 (西中塾)

参加団体名略称

車 道 場		車	西 高 津 中 学 校		西 高 津
は や の 柔 道 ク ラ ブ		は や の	高 津 中 学 校		高 津
麻 生 柔 道 会		麻 柔 会	桜 本 中 学 校		桜 本
石 川 記 念 武 道 館		石 川	東 橋 中 学 校		東 橋
悠 友 館		悠 友	京 町 中 学 校		京 町
嶺 心 会		嶺 心	南 加 瀬 中 学 校		南 加 瀬
小 向 ク ラ ブ		小 向	南 河 原 中 学 校		西 河 原
西 中 柔 道 塾		西 塾	御 幸 中 学 校		御 幸
堅 志 会		堅 志	富 士 見 中 学 校		富 士 見
柿 生 柔 道 会		柿 生	稲 田 中 学 校		稲 田
藤 田 道 場		藤 田	川 中 島 中 学 校		川 中 島
臨 港 バ ス 柔 道 部		臨 港 バ	橋 中 学 校		橋
三 進 工 業		三 進	野 川 中 学 校		野 川
無 所 属		無 所 属	菅 高 校		菅 高

令和 8 年度川崎市秋季市民スポーツ柔道大会要項

1. 主 催 川崎市・公益財団法人川崎市スポーツ協会
2. 主 管 川崎市柔道協会
3. 後 援 神奈川県柔道連盟・公益社団法人神奈川県柔道整復師会
川崎市高等学校体育連盟・東京新聞・東京中日スポーツ
4. 日 時 令和8年10月18日（日）午前10時00分開会式（午前9時00分開場）
5. 会 場 カルッツかわさき（大体育室）
〒210 - 0011 川崎区富士見1-1-4
電話044（222）5211
6. 参加資格 令和8年度全日本柔道連盟登録をしている者。
初心者においては少なくとも6ヶ月を経過している者。
申込み締切り日までに、参加申込書の提出が終了していること。
◆個人試合
①川崎市に在住・在勤・在学の者。または川崎市柔道協会登録団体に所属している者。
◆団体試合
①参加する団体は、川崎市柔道協会に団体登録していること。
（選手はその団体に所属している事。）
②市内の中学校及び高等学校
7. 試合方法 個人試合（高点勝ち抜き方式）・団体試合・初心者大人の部（無・初段個人試合）
 - （1）個人試合（高点勝ち抜き方式）
 - ①小学1年の部、小学2年の部は、参加人数によって男女混合とする場合がある。
 - ②女子小学3年以上の部は、申込者数、学年、段等を考慮して男子の部に準じて決める。
 - ③男子小学3年以上・中学生学年別（中学生で初段の申込者は中学生の部で出場のこと。）
 - ④無段者の部・有段者の部
 - （2）団体試合（トーナメント方式・補欠なし。）
 - ①小学生の部 選手3名 小4・小5・小6年各1名（該当学年がいない場合下の学年で可）
 - ②中学生の部 選手3名 中1・中2・中3年各1名（該当学年がいない場合下の学年で可）
 - ③無段者の部 選手3名 （中学生を除く。）
 - ④ 有段者の部 選手（3段以下）3名 （合計6段以内）とする。配列は段順位とする。
 - （3）初心者大人の部男女（個人試合1試合のみ）

川崎市柔道協会加盟団体所属選手のみ参加可能とする。無段・初段までとする。

初心者とは、大人より柔道を始めた方であり、所属責任者が参加を認めた選手のみとする。

個人での申し込みは不可とします。
- （注）①団体戦出場は、種別ごとに2チーム以内とする。
②団体戦有段者の部においては、各大学体育会の柔道部員は出場できない。

③団体試合出場者も個人試合に出場することが出来る。

④申し込み体重と試合前に計測した体重に＋10%以上の大幅な誤差があった場合、その選手を失格とする場合がある。

8. 審判規定

国際柔道連盟試合審判規定(2025)、少年大会試合審判規定(2026)、大会申し合わせ事項

9. 参 加 料 個人 1人 1,500 円
 団体 1チーム 4,000 円
 ※参加料には傷害保険料を含みます

10. 申込方法

(1) 大会参加料について

大会参加料については、以下の口座に 9月12日(土)までに振り込むこと。

※振込名は、必ず団体名でお振込みお願いします。

※ご入金後の返金は致しません。

*郵便局・ゆうちょ銀行から振り込む場合

銀 行 名 : ゆうちょ銀行

口座番号 : 10280-08838421

加入者名 : 川崎市柔道協会

(カワサキ ユウド ヲウカイ)

*ゆうちょ銀行以外から振り込む場合

銀 行 名 : ゆうちょ銀行

支 店 名 : 028店 (ゼロ・ニ・ハチ)

口 座 : 普通

口座番号 : 0883842

加入者名 : 川崎市柔道協会

(2) 参加申込書類の入手方法

参加申し込みに関わる書類につきましては、川崎市柔道協会のホームページよりファイルをダウンロードして使用してください。

川崎市柔道協会のホームページのアドレス (URL) :

<http://kawasaki-judo.com/>

(3) 参加申込書類の提出について

以下の①～③の申込書を提出すること。参加申込書類の提出は、電子メールのみの受付けとなります。(その他の方法での申込は受付けません)

★提出書類

①参加申込書 (必須)

②個人申込書 (区分ごとに所属内順位の記入をお願いします。)

③団体参加申込書 (団体に参加する場合のみ提出)

★電子メール（e-mail）による提出

Excel の参加申込書に必要事項を入力して、Excel ファイルのまま電子メールに添付して、送信すること。（他のファイル形式では受け付けません）

*ファイル提出先 事業部 車

contact-dj@kuruma-ds.com

☆ 申込を送信された団体・個人には、申込書受信後に受け取り確認のメールを返信致します。もし受け取り確認の返信が、9月14日（月）までに到着しない場合は、協会事業部（044-911-9170）まで御連絡ください。（担当：車）

11. 申込締切り 9月12日（土）までに、メール申し込み、入金ともに必着のこと。

12. 表彰 個人試合：2人抜き（敢闘賞）・3人抜き（優秀賞） 大人個人の部（勝者のみ）
団体試合：1位・2位・3位（2チーム）

13. 備考

- ①出場選手は、ゼッケン（名字・所属）を必ず付けること。
- ②選手変更は団体試合のみ試合開始前に主催者に申し出ること。
- ③昇段推薦中の選手は現在の段級位に出場すること。
- ④礼法、服装については特に注意すること。
- ⑤本大会勝成績は昇段審査の参考成績とする。
- ⑥大会参加団体は必ず係員を1名以上派遣して下さい。
- ⑦大会終了後アリーナにて、大会役員・審判員の反省会を行う。（飲食は伴いません。）
- ⑧大会役員・係員は交通費・昼食を支給します。
- ⑨全柔連審判ライセンス保持者のみ、審判可能とする。
- ⑩大会プログラムは役員以外には配布致しません。必要な方は、10月10日（土）以降に川崎市柔道協会 HP よりダウンロードしてください。

※ 試合中の不慮の負傷及び疾病については、応急処置はしますが、それ以上の責任は負いません。

※ 大会問い合わせ先 川崎市柔道協会 事業部 車 044-911-9170

令和8度川崎市秋季市民スポーツ柔道大会 審判規定

1 国際柔道連盟試合審判規定、少年大会試合審判規定で行い、本大会申合せ事項を適用する。

- * スコアは「一本」「技あり」「有効」とする。
- * 技あり「二本」で合わせて「一本」とする。「有効」の累積は、「技あり」に加算されない。
- * 抑え込み 「一本」20秒 「技あり」10秒 「有効」5秒とする。
- * 「指導3」で「反則負け」とする。
- * 「反則負け」を除き「指導」より「有効」を優先する。
- * 試合時間は3分間とする。(ロスタイムを取らない)

2 個人戦の勝敗の決定の基準

- * 「一本」「技あり」「有効」「僅差」とする。「僅差」とは、双方のスコアが同等で、「指導」2-0、2-1の場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。
- * スコアが同等で、指導0-0、1-0、1-1、2-2の場合は、「引き分け」とする。

3 団体戦の勝敗の決定の基準

- * 「一本」「技あり」「有効」「僅差」とする。「僅差」とは、双方のスコアが同等で、「指導」2-0、2-1の場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。
- * スコアが同等で、指導0-0、1-0、1-1、2-2の場合は、「引き分け」とする。

4 団体戦の代表戦の方法、および勝敗の決定の基準

- * 勝ち数及び内容が同等の場合は、代表戦によって勝敗を決定する。
- * 代表選は、引き分けの対戦選手同士が行う。引き分けが複数ある場合は、主催者が抽選で決定する。
- * スコアが同等で、指導0-0、1-0、1-1、2-2の場合は、旗判定により勝敗を決する。

5 「一本」の定義

- ① スピード ②力強さ ③背中が着く ④コントロールしている 4つが評価基準となる。

6 「技あり」の定義

- ・ 従来とおり「一本」の4つの評価基準の内、1つを満たしていない場合に「技あり」が与えられる。
- ・ 最初の着地から2回目の着地まで中断があるものは「技あり」が与えられる。

※2ランディング（1アクションではなく2アクションでの着地、側面の着地から背中への着地、尻餅から背中の着地等）

- ・ 体側面が着地し背中側に肩のラインが90度を超えて倒れた場合も「技あり」が与えられる

7 「有効」の定義

- ・ 尻餅（上半身が背中側に90度以上傾く）

※両肘/両手/片肘と片手が着いた場合は「指導」なし

- ・ 背中上部の着地
- ・ 肘の着地（背中側に90度以上傾く）

※脇が空いていてもスコアとなる・体側面の着地（背中側に90度あるいは若干うつ伏せ）

補足説明

体側面から着地した際に、畳に対して肩のラインが90度は「有効」であり、それを超えて背中側に倒れていれば「技あり」となる。

そして、やや90度には満たない場合も、体側面が畳についている場合も「有効」となる。

但し、肩のラインは90度近くあっても、お腹から落ちたり、両膝から着地する（特に、身体の柔らかい選手は、肩は90度弱でも、下半身はうつ伏せに近い状態）場合は、「ノースコア」となる。

【JF テクニカルセミナーにおいて、審判理事から「有効」だけに限らず投技の評価は、着地面だけではなく、スピード、力強さ、技のキレをトータルで判断すべきことが、求められた。

8 「ノースコア」の定義 ※肩のラインが90度弱でも

- ・両膝が着いている状態
- ・腹ばいの状態
- ・腰の前側がついている状態
- ・尻餅で上半身が胸腹側に倒れている状態

9 ペアハグ

- ・袖及び襟を掴んでいない状態から、直ちにペアハグを施すことは認められるが、手と腕で輪を作ってペアハグを施した場合は「指導」が与えられる。

10 ダイビング（通称） ※真正面・真後に飛び込む

- ・従来通り内股、袖釣込腰等で真正面に飛び込む、あるいは肩車等で相手を担ぎ上げて真後ろに飛び込む行為は、ダイビング（通称）として「反則負け」が与えられる。
- ・ダイビング（通称）は、頭部と両肩が着地した場合とし、頭部と片方の肩が着いた場合はダイビング（通称）としない。

11 帯から下への攻撃・防御

- ・帯から下への攻撃・防御については、内股上部（両脚の付け根の水平のライン）までのレベルであれば掴む（握る）ことが認められる
- ・内股上部より下に腕（肘）や手で脚を引っ掛けたり、脚を抱えたり、下履きを掴んだり、触れる行為は禁止され、「指導」が与えられる
- ・上衣や内股上部までの組手がネガティブ（ディフェンスやブロッキング）なものであった場合は「指導」が与えられる。

12 立ち姿勢における関節技

- ・従来通り、肘関節を固定し、相手の逃げ場を無くして、一気に体を捨てる危険行為には「反則負け」が与えられる。
- ・但し、相手に逃げる余地がある場合は、「指導」が与えられる。

13 組み方

- ・立ち姿勢において、相手の上衣の袖の中に指を入れて組手を取ることを認めるが、下履きの裾に指を入れて組手を取ると「指導」が与えられる
- ~~・寝姿勢において、相手の袖・下履きの裾の中に指を入れることは認められる。~~

14 偽装攻撃 ※下記の場合は、偽装攻撃として「指導」が与えられる。

- ・ 取が投げる意思がない場合・取が組手を持たずに攻撃する、またはすぐに組手を放す場合
- ・ 取が単発の偽装攻撃や、相手のバランスを崩さない状態で繰り返し攻撃を行う場合
- ・ 取が脚を受けの両脚の間に入れて、攻撃の可能性を妨ぐ場合
- ・ 取が現実的に投げる可能性がない場合

※いわゆるパッドアタックを繰り返したことに對して、相手側に消極的として「指導」を与えないように留意する。

15 場外「指導」と押し出し「指導」

- ・ 立ち姿勢、寝姿勢において、故意によらず試合場から出た場合は「待て」、故意の場合は「指導」が与えられる。
- ・ どちらかが、片脚だけでも場内にいて、投技が施されれば、両者が完全に場外に出ても技の継続が認められ、技が決まればスコアが認められる。
- ・ 場外にいる側が、返し技を施しても技の効果は認められる。

16 標準的でない組手

- ・ 標準的な組手（釣手、引手を持つ）の場合、攻撃をするまでに30秒が与えられる。
- ・ 標準的ではない組手（クロスグリップ等）はポジティブな状態であれば継続とする。
- ・ 標準的ではない組手でも、従来より長めにみることにする。

17 「抑え込み」の定義

- ・ 「抑え込み」が宣告される為には、講道館の技名称にある抑込技で、相手に覆い被さり圧力を掛け、制していることが必要である。
- ・ 相手の側方から、相手の胴体を脚で挟む等して、コントロールして、たとえ相手が動けなくても、それは「抑え込み」ではない
- ・ 今までは、抑込技の名称が付かないような浅い形で相手をコントロールしている状態で、早い「抑え込み」の宣告をする場面があったが、今後はしっかりと抑え込みの形（抑込技の名称が付く形）になってから「抑え込み」の宣告をする。
- ・ 寝技における積極的な攻撃は考慮される

18 本大会申合せ事項

- ・ 次の技術は、今回の審判規定改正により、シニア、ジュニア大会では認められることとなったが、「待て、指導」とする。

①逆背負投（通称）

②ユージングザヘッド（通称）※頭部を使つての投技

③ヘッドディフェンス（通称）※頭部を使つての防御

④立ち姿勢において、相手の上衣の袖の中に指を入れて組手を取ること。

⑤寝姿勢において、相手の袖・下履きの裾の中に指を入れること。

少年大会試合審判規定

国内における少年（中学生以下）の試合は、国際柔道連盟試合審判規程に則って行う。ただし、安全面を考慮し、本規程を加えて行うものとする。

〔禁止事項と罰則〕

1. 指導（軽微な違反）

- ① 立ち姿勢で相手の後ろ襟、背部を握ること。

ただし、技を施すため、瞬間的（1, 2 秒程度）に後ろ襟、背部を握ることを認める。

（注）中学生については、後ろ襟を握ることを認めるかどうかは主催者が判断し、決定する。

- ② 両膝を最初から同時に畳に着いて背負投等を施すこと。

（注）小学生以下は、技を施すため、片膝を着くことも反則とする。

- ③ 関節技及び絞技を用いること。

- ④ 無理な巻き込み技を施すこと。

- ⑤ 相手の頸を抱えて大外刈、払腰、腰車などを施すこと。

- ⑥ 小学生以下が、裏投を施すこと。

- ⑦ 通称「逆背負投」に類する技を施すこと。

- ⑧ 両袖を持って投げ技を施すこと。

- ⑨ 相手の上衣の袖の中、又は下穿きの裾の中に指を入れて握ること。

- ⑩ 立ち姿勢で標準的ではない組み方（片襟持ち〔通称：クロスグリップ〕、帯、または帯から下の部位〔内股上部：両脚の付け根の水平ラインまで〕を握ること）で、直ちに技を施さないこと。標準的ではない組み方を繰り返した場合は、攻撃をしても反則とする。

2. 反則負け（重大な違反）

- ① 攻撃・防御において、故意に相手の関節を極めること、または頸部を絞めること。

改廃

本規程の改廃は、審判委員会において協議し、理事会の承認を得て行う。

付則 この申し合わせは、平成 22 年 5 月 1 日から実施する。

この申し合わせは、平成 23 年 6 月 14 日から部分変更して施行する。

この申し合わせは、平成 27 年 3 月 31 日から改正し、平成 27 年 6 月 1 日から施行する。

この申し合わせは、平成 27 年 11 月 30 日から申し合わせを特別規定として改正し、施行する。

この特別規定は、平成 30 年 3 月 1 日から改正し、平成 30 年 4 月 1 日から施行する。

この特別規定は、令和 3 年 3 月 15 日から特別規程と改正し、施行する。

この特別規程は、2022 年 1 月 24 日から改正し、2022 年 4 月 1 日から施行する。

この特別規程は、2023 年 12 月 8 日から改正し、2024 年 4 月 1 日から施行する。

この特別規程は、2025 年 3 月 13 日から改正し、2025 年 4 月 1 日から施行する。

この規程は、2026 年 3 月 16 日から名称を「少年大会試合審判規程」に改正し、2026 年 4 月 1 日から施行する。

少年大会試合審判規程

(附則)

1. 指導（軽微な違反）

① 「相手の後ろ襟、背部又は帯を握ること」関係

- (ア) 「後ろ襟」とは、柔道衣を正しく着用したときの頸の後ろ側（うなじあたり）の範囲をいう。
試合者の一方が後ろ襟を握った後、その襟を引き下げて側頸部にずらした場合でも「後ろ襟」とみなす。
- (イ) 「背部を握る」とは、肩の中心線に手首がかかるような状態を目安とする。背部を握った後、柔道衣をたぐりよせて釣り手の一部の指が後ろ襟の内側を握る状態になっても背部とみなす。
特例として「後ろ襟、又は背部を握った」状態で、通称ケンケン内股等（内股に限らずケンケンとなる大内刈や大外刈等）をかけることは、〔瞬間的（1, 2 秒程度）〕の事項を適用せず、また、その後、連絡した技や変化した技についても、技の効果が途切れるまで継続を認める。

② 「両膝を最初から同時に畳に着いて背負投等を施すこと」関係

両膝を最初から畳に着くとは、膝の外側部、内側部も含む。同時はもちろん、ほとんど同時と見なされる場合も含む。技が崩れた結果である場合は反則としない。

③ 「関節技及び絞技を用いること」関係

- (ア) 寝技の攻撃・防御において、脚を交差して相手を制しているだけの状態は、三角絞とはみなさない。抑え込もうと脚を交差して相手を制止した後、絞まっている状態あるいは脊椎及び脊髄に損傷を及ぼす動作と判断した場合は、受傷を防ぐために、早めに「待て」とする。また、通称「三角固」の体勢となった時点で、危険な状態ではないと判断しても、交差している脚を直ちに解かなければ「待て」とする。交差していた脚を直ちに解けば、寝技の攻撃・防御は継続となる。
- (イ) 故意ではなかったが、絞技および関節が極まった場合は「待て」とし、反則としない。

④ 「無理な巻き込み技を施すこと」関係

「無理な巻き込み」とは、軸足のバネを利かすことなく、体を利用して倒れ込むようにして巻き込んだ技をいう。技が崩れた結果である場合は反則としない。

⑤ 「相手の頸を抱えて施す大外刈、払腰、腰車などを施すこと」関係

「相手の頸を抱えて施す大外刈、払腰、腰車など」とは、明らかに腕を相手の頸に巻きつけて施した場合のみをいう。

⑥ 「通称『逆背負投』に類する技を施すこと」関係

例えば一方の試合者が右組み、他方の試合者が左組みの体勢から、右組みの試合者が、正しく組んだ釣り手側の前襟を両手で握りながら、右足前回り捌き又は、左足後回り捌きで技を施し、相手を左方向に一回転させながら捻りを加えて、背中、又は頭から投げ落とす様な技をいう。但し、背負投を施して、相手が技を防御するために反対の肩越しに落ちた場合は含まない。

⑦ 「両袖を持って投げ技を施すこと」関係

相手の両袖を左右それぞれの手で持ったまま袖釣込腰、大外刈、外巻込等の技を施した場合をいう。但し、相手の片袖を持って、相手に自身の片袖を持たせたまま内股等の技を施した場合は含まない。

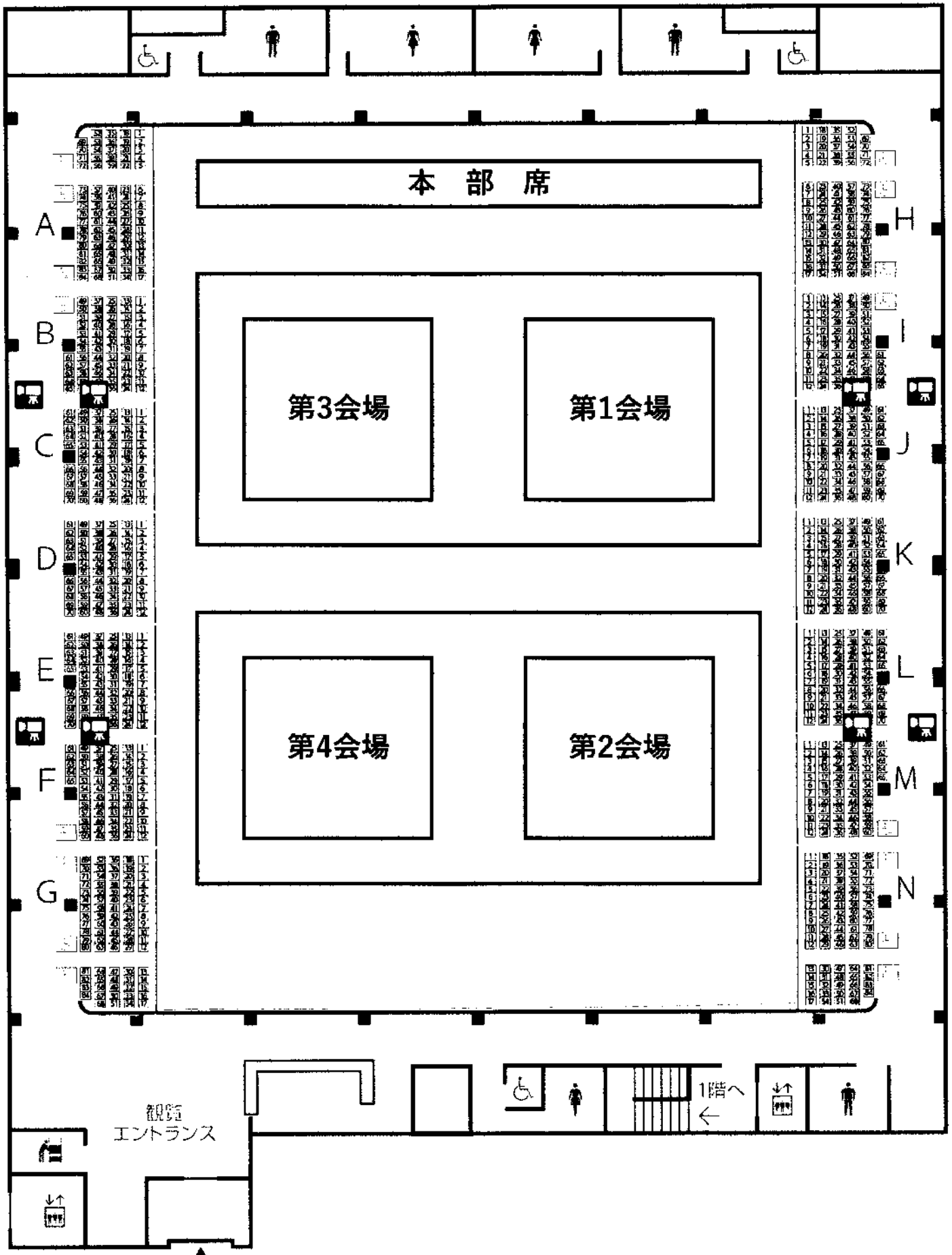
以上

正 面

3 男子小学1年の部 男子小学3年の部 女子小学1年の部～ 女子初段の部 小学生団体の部 無段者団体部決勝 中学生団体部決勝	1 男子小学2年の部 男子中学1年の部 男子初段の部 男子二・三段の部 有段者団体の部
4 男子小学4年の部 男子中学2年の部 男子無段の部 中学生団体Aの部	2 男子小学5年の部 男子小学6年の部 男子中学3年の部 男子初心者無初段の部 中学生団体Bの部

※進行状況により変更になることがあります。

大体育室



< メ モ >

男子小学1年の部

1 新田 陸仁	2 山崎 輪	3 本山 大凱	4 山田 惟翔	5 中村 絃
(はやの)	(堅志)	(柿生)	(堅志)	(麻生)

男子小学2年の部

1 阿保 輝	2 丸山 陽	3 木村 颯吾	4 山田 琉翔	5 佐藤 諒晟	6 山田 季	7 鈴木 湊太
(堅志)	(小向)	(はやの)	(堅志)	(小向)	(堅志)	(小向)

男子小学3年の部

1 山崎 一成	2 仁野 誠一朗	3 渡邊 陽出	4 敦賀屋 楓龍	5 富島 壮眞	6 熊澤 昊	7 佐藤 隼太	8 佐藤 奏和	9 小清水 貫太	10 丸山 主税	11 片山 蓮大	12 夏 弘旭	13 李 阿音	14 高山 琥太	15 椎谷 陽斗
(堅志)	(小向)	(悠友)	(はやの)	(堅志)	(車)	(柿生)	(小向)	(車)	(悠友)	(西塾)	(小向)	(麻生)	(嶺心)	(小向)

男子小学4年の部

1 亀卦川 結月 (小 向)	2 池田 綾喜 (嶺 心)	3 佐藤 一心 (小 向)	4 中島 賢世 (西 塾)	5 佐藤 憬剛 (小 向)	6 李 阿勇志 (麻 生)	7 長島 暖季 (小 向)	8 浅羽 結義 (堅 志)	9 飯塚 碧音 (はやの)	10 野田 寿朗 (小 向)	11 柳田 恵佑 (悠 友)	12 見掛 瑛音 (小 向)	13 増田 悠 (西 塾)	14 柴崎 翔樹 (小 向)	15 宮代 悠生 (悠 友)	16 菊地 志鷹 (小 向)
-------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	-------------------	-------------------	-------------------	------------------	-------------------	-------------------	-------------------

男子小学5年の部

1 山田 好春 (麻 生)	2 神原 忠喜 (小 向)	3 久能 脩司 (悠 友)	4 富田 悠仁 (はやの)	5 小竹 大雅 (小 向)	6 熊澤 皐 (車)	7 尾形 悠己 (悠 友)	8 新田 琉太 (はやの)	9 牧原 大雅 (小 向)	10 中谷 柚葵 (悠 友)	11 佐野 琥生志 (嶺 心)	12 八幡 洋希 (小 向)	13 佐藤 鋼 (はやの)	14 瀬川 煌生 (西 塾)	15 椎谷 健 (小 向)	16 馬場 旺次郎 (はやの)	17 安田 和史 (悠 友)
------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	---------------	------------------	------------------	------------------	-------------------	--------------------	-------------------	------------------	-------------------	------------------	--------------------	-------------------

男子小学6年の部

1 川野 陽向 (悠 友)	2 菅野 貴善 (堅 志)	3 藤井 聡志 (悠 友)	4 福島 晃平 (柿 生)	5 吉田 雅幸 (悠 友)	6 夏 匡輝 (小 向)	7 石井 伶旺 (はやの)	8 正代 誉 (悠 友)	9 竹本 慶史郎 (小 向)	10 齋藤 格 (無所属)	11 高堂 隼治 (無所属)	12 野上 豊世 (堅 志)
------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	-----------------	------------------	-----------------	-------------------	------------------	-------------------	-------------------

男子中学1年の部

1 高山 渚	2 愛智 柊吾	3 久我 珀登	4 平野 智弥	5 松原 孝希	6 柳田 敏邦	7 吉崎 那於	8 岩崎 成穂	9 川口 怜	10 中芝 朔也	11 佐々木 璃空	12 北村 樹一	13 金村 直希	14 伊藤 涼雅	15 岡 璃玖音	16 村田 日彩	17 坂野 一成	18 佐藤 琉希亜	19 小林 稜弥	20 岡 紀泰	21 小宮 隆史	22 水口 元気	23 田中 大翔	24 白倉 大馳
(川中島)	(桜本)	(悠友)	(橘)	(稲田)	(悠友)	(東橘)	(富士見)	(御幸)	(桜本)	(東橘)	(高津)	(桜本)	(東橘)	(西高津)	(桜本)	(御幸)	(川中島)	(稲田)	(御幸)	(橘)	(高津)	(御幸)	(橘)

男子中学1年の部

25 佐藤 健剛	26 岡田 泰青	27 木村 大我	28 金城 春真	29 千ヶ崎 大介	30 八十田 晴琉	31 村本 翔涉	32 宮田 悠生	33 萱沼 智也	34 会田 權	35 西尾 大樹	36 野田 勝祐	37 中山 大貴
(南加瀬)	(西高津)	(富士見)	(南加瀬)	(西高津)	(富士見)	(東橘)	(悠友)	(京町)	(富士見)	(嶺心)	(南加瀬)	(富士見)

男子中学2年の部

1 新田 悠真	2 宮島 健太郎	3 金子 雄駿	4 小泉 晴信	5 仙波 琥珀	6 秋本 颯太	7 川崎 和紀	8 佐藤 悠太	9 齋藤 真太郎	10 澤田 仁毅	11 阿部 幹大	12 押野 蓮真	13 竹本 龍ノ介	14 狩野 海斗	15 八幡 龍希	16 吉岡 諒	17 青木 泰良	18 名倉 徳	19 兒玉 龍	20 中村 佑太郎	21 能田 迅	22 矢ヶ崎 透人	23 宮崎 大揮	24 山口 晃生
(はやの)	(柿生)	(京町)	(西高津)	(桜本)	(橘)	(御幸)	(柿生)	(橘)	(御幸)	(嶺心)	(稲田)	(御幸)	(京町)	(南河原)	(御幸)	(南加瀬)	(稲田)	(南河原)	(橘)	(富士見)	(御幸)	(東橘)	(悠友)

男子中学2年の部

25	荻原	優絆	(京町)
26	森屋	大輝	(東橘)
27	河崎	晴信	(西高津)
28	鈴木	春瑠馬	(京町)
29	関戸	瑛	(御幸)
30	高橋	一輝	(南加瀬)
31	三上	幸心	(富士見)
32	柳田	玲	(東橘)
33	吉澤 敬二	エドワード	(桜本)
34	森永	和翔	(橘)
35	山本	海斗	(東橘)
36	豊川	剛佑	(桜本)
37	植田	明夢	(御幸)
38	藤田	大輝	(はやの)

男子中学3年の部

1	上滝	修人	(南加瀬)
2	釜范	朝人	(川中島)
3	アブボ	マルコ	(桜本)
4	谷 宥志		(悠友)
5	金井	研太	(麻生)
6	熊澤	朔	(稲田)
7	西山	空弥	(東橘)
8	東 大地		(高津)
9	西島	莉巧	(稲田)
10	金子	尚弘	(野川)
11	小宮	隆太郎	(橘)
12	東野	大地	(悠友)
13	小島	大茅	(嶺心)
14	平戸	慧亮	(高津)
15	謝 佳役		(御幸)
16	七海	大牙	(橘)
17	倉木	悠斗	(西高津)
18	金村	弘斗	(桜本)
19	カンラス	アンシエロ	(御幸)
20	中村	一麒	(嶺心)
21	村上	慶	(稲田)
22	野田	健生	(南加瀬)
23	泉 耕平		(車)
24	池田	旭士	(御幸)

男子無段の部

1 佐藤 優成	2 中野 嵩斗	3 須賀 郁公	4 織田 凌有	5 弓削田 真梧
(菅)	(菅)	(菅)	(西)	(菅)
高	高	高	塾	高

男子初心者無段の部

折橋 麟	川合 真二	関根 悠	横井 雄亮	丸山 佳哉	栗田 文穂
(悠)	(麻)	(藤)	(麻)	(小)	(麻)
友	生	田	生	向	生

男子初段の部

1 程田 龍之介	2 日野 和博	3 関 晏理	4 鵜飼 陽平	5 小金丸 弘宜	6 積田 大輝	7 野村 昭洋	8 秋森 徹生	9 鶴崎 将馬	10 中山 惺太	11 三浦 崇太郎	12 坂本 道哉	13 佐藤 健太	14 佐藤 銀河	15 高野 祐典	16 片山 航輔	17 阿川 郷	18 丸山 豊	19 鷲 文和
(菅)	(車)	(無所)	(悠)	(嶺)	(西)	(麻)	(菅)	(藤)	(無所)	(菅)	(嶺)	(柿)	(菅)	(三)	(西)	(柿)	(三)	(嶺)
高	高	属	友	心	塾	生	高	田	属	高	心	生	高	進	塾	生	進	心

男子初心者初段の部

仁野 雄介	藤中 一平
(小)	(悠)
向	友

男子二・三段の部

1 二段 神保 大地	2 二段 杉浦 広平	3 二段 青柳 怜央	4 二段 高橋 海	5 三段 佐貫 伸行	6 三段 元島 明夫	7 三段 富樫 直樹	8 三段 小川 彪我	9 二段 穂谷 典之	10 三段 鈴木 昇太	11 三段 金崎 森治	12 二段 吉崎 玲於
(嶺)	(臨港バ)	(無所属)	(嶺)	(小)	(三)	(西)	(嶺)	(臨港バ)	(小)	(無所属)	(臨港バ)
心	バ	属	心	向	進	塾	心	バ	向	属	バ

女子小学2年の部

1	市川	このみ	(柿生)
2	浅羽	香帆	(堅志)
3	鎌田	みとは	(無所属)

女子小学1年の部

1	田中	優奈	(柿生)
2	安野	由菜	(無所属)
3	高山	瑠寿	(嶺心)

女子小学4年の部

1	木村	凧沙	(はやの)
2	宮田	波奈	(悠友)
3	仁野	初音	(小向)
4	久保田	紗季	(石川)
5	中村	凜	(麻生)
6	名倉	巫	(車)
7	後藤	さくら	(はやの)

女子小学3年の部

1	小竹	麗夏	(小向)
2	安藤	堇	(麻生)
3	中島	依実	(西塾)
4	則武	夢椰	(悠友)
5	佐藤	愛琉	(小向)
6	西尾	咲優	(嶺心)

女子小学6年の部

1	溝内	瑠花	(嶺心)
2	金井	詩	(麻生)

女子小学5年の部

1	谷	美里	(悠友)
2	金城	楓花	(小向)
3	櫻井	かりん	(西塾)
4	上野	美咲	(悠友)
5	亀卦川	真白	(小向)
6	古賀	楓	(無所属)
7	上野	美幸	(悠友)

女子中学1年の部

1 谷 佳純 (悠 友)	2 小川 寧々 (南加瀬)	3 大城 薫 (富士見)	4 佐藤 あや (高 津)	5 高橋 愛花 (南加瀬)	6 熊澤 一叶 (稲 田)	7 木内 美琴 (南加瀬)	8 小林 佳織 (西高津)	9 佐藤 希々花 (南加瀬)	10 玉川 由真 (野 川)
-----------------	------------------	-----------------	------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	-------------------	-------------------

女子中学2年の部

1 坂巻 和奏 (高 津)	2 上野 詩音 (南加瀬)	3 佐藤 凜 (悠 友)	4 吉松 咲紅 (西高津)	5 野村 莉那 (南加瀬)	6 北川 小夏 (高 津)	7 佐藤 真帆 (はやの)	8 齋藤 麻衣 (稲 田)	9 小林 彩音 (南加瀬)	10 菊池 真央 (川中島)
------------------	------------------	-----------------	------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	-------------------

女子中学3年の部

1 林田 瑠華 (東 橘)	2 大場 咲和 (西高津)	3 古賀 鈴花 (東 橘)
------------------	------------------	------------------

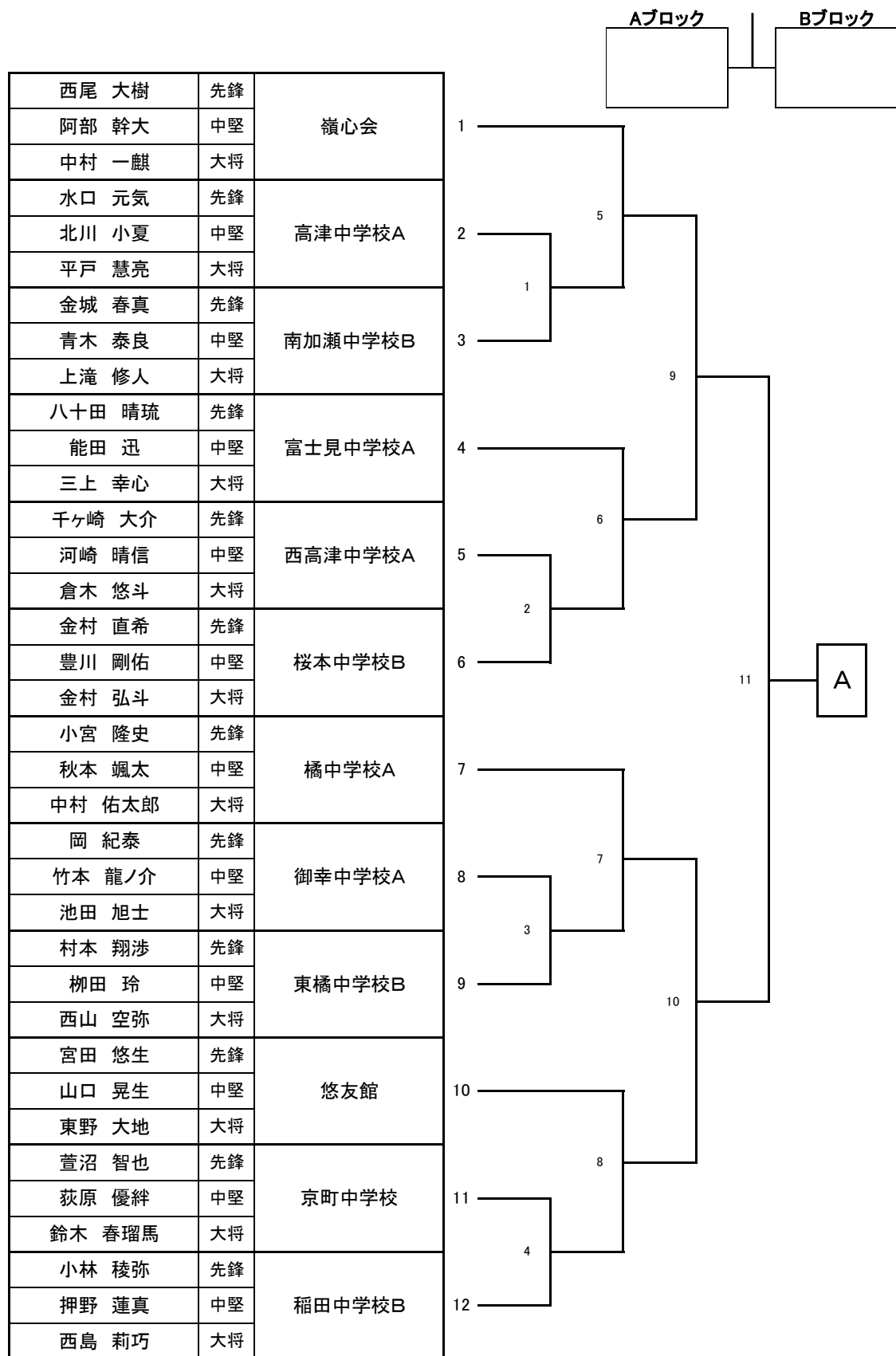
女子初段の部

1 安藤 華唯 (小 向)	2 木田 凰華 (小 向)
------------------	------------------

小学生団体の部

浅羽 結義	小 4	先 鋒	堅志会	1
	小 5	中 堅		
野上 豊世	小 6	大 将		
佐藤 一心	小 4	先 鋒	小向クラブB	2
菊地 志鷹	小 5	中 堅		
夏 匡輝	小 6	大 将		
宮代 悠生	小 4	先 鋒	悠友館B	3
上野 美幸	小 5	中 堅		
吉田 雅幸	小 6	大 将		
敦賀屋 楓龍	小 4	先 鋒	はやの柔道クラブA	4
馬場 旺次郎	小 5	中 堅		
石井 伶旺	小 6	大 将		
竹本 慶史郎	小 4	先 鋒	小向クラブA	5
牧原 大雅	小 5	中 堅		
見掛 瑛音	小 6	大 将		
後藤 さくら	小 4	先 鋒	はやの柔道クラブB	6
富田 悠仁	小 5	中 堅		
新田 琉太	小 6	大 将		
池田 綾喜	小 4	先 鋒	嶺心会	7
佐野 琥生志	小 5	中 堅		
溝内 瑠花	小 6	大 将		
宮田 波奈	小 4	先 鋒	悠友館A	8
安田 和史	小 5	中 堅		
正代 誉	小 6	大 将		

中学生団体の部 A



中学生団体の部 B

B	11	9	5	1	熊澤 一葉	先鋒	稲田中学校A
					名倉 徳	中堅	
					熊澤 朔	大将	
			1	2	釜范 朝人	先鋒	川中島中学校
					佐藤 琉希亜	中堅	
					高山 渚	大将	
			3	3	岩寄 成穂	先鋒	富士見中学校B
					会田 權	中堅	
					中山 大貴	大将	
		6	4	4	藤田 七々星	先鋒	はやの柔道クラブ
					新田 悠真	中堅	
					藤田 大樹	大将	
		2	5	5	田中 大翔	先鋒	御幸中学校B
					植田 明夢	中堅	
					謝 佳役	大将	
		6	6	6	北村 樹一	先鋒	高津中学校B
					坂巻 和奏	中堅	
					東 大地	大将	
B	10	7	7	7	中芝 朔也	先鋒	桜本中学校A
					仙波 琥珀	中堅	
					アブボ マルコ	大将	
		3	8	8	吉崎 那於	先鋒	東橘中学校A
					森屋 大輝	中堅	
					古賀 鈴花	大将	
		9	9	9	岡 璃玖音	先鋒	西高津中学校B
					小泉 晴信	中堅	
					大場 咲和	大将	
		8	10	10	野田 勝祐	先鋒	南加瀬中学校A
					高橋 一輝	中堅	
					野田 健生	大将	
B	12	4	11	11	渡邊 恵太	先鋒	野川中学校
					五十嵐 悠	中堅	
					金子 尚弘	大将	
		4	12	12	平野 智弥	先鋒	橘中学校B
					齋藤 真太郎	中堅	
					森永 和翔	大将	

無段団体の部

須賀 郁公	先 鋒	菅高校
中野 嵩斗	中 堅	
佐藤 優成	大 将	

	先 鋒	悠友館
折橋 麟	中 堅	
伊藤 準之助	大 将	

有段者団体の部

坂上 和輝	二段	先 鋒	柿生柔道会A	1	2	6	8
田原 怜輝	二段	中 堅					
山本 義也	二段	大 将					
三浦 崇太郎	初段	先 鋒	菅高校	2			
秋森 徹生	初段	中 堅					
佐藤 銀河	初段	大 将					
坂本 道哉	初段	先 鋒	嶺心会B	3			
鷲 文和	初段	中 堅					
高橋 海	二段	大 将					
鈴木 大智	初段	先 鋒	小向クラブ	4	1		
川崎 弘文	二段	中 堅					
佐貫 伸行	三段	大 将					
野村 昭洋	初段	先 鋒	麻生柔道会B	5			
興 安	二段	中 堅					
内城 将紀	二段	大 将					
山田 遼	初段	先 鋒	麻生柔道会A	6	4		
中村 幹広	二段	中 堅					
高橋 功	三段	大 将					
高野 祐典	初段	先 鋒	三進工業	7			
丸山 豊	初段	中 堅					
元島 明夫	三段	大 将					
小金丸 弘宜	初段	先 鋒	嶺心会A	8	5		
神保 大地	二段	中 堅					
神保 陽大	二段	大 将					
中村 堯也	二段	先 鋒	柿生柔道会B	9			
西村 永和	二段	中 堅					
坂上 真悟	二段	大 将					

除菌と消臭ができるアスリート専用スプレー

トンズRAQ

皮膚真菌症（柔道タムシ）予防対策

柔道衣・柔道畳に
部室・ロッカールーム
ウイルス雑菌の除去
血液の拭き取り

／ トンズラックってなーに？？ ／

除菌効果大 感染症対策

お任せください

トンズラックは高い除菌効果で、皮膚真菌症だけでなくコロナウイルス、インフルエンザ等にも有効です。鼻血等の拭き取りも可。財団法人日本食品分析センターにて除菌効果を確認しています。



トンズラック未使用
菌の増殖あり



トンズラック使用
菌の増殖なし！

消臭効果もばっちり

お任せください

洗えない用具や、共有して使用するトレーニング用品等に汗や汚れなどの雑菌が繁殖すると嫌な臭いが発生します。そんな時はトンズラックをスプレーすれば消臭されます。新たな香りを被せる消臭法ではなく、臭いを根源から破壊し、嫌な臭いを激減させます。またトンズラックは弱酸性に製造しているのでお子様も安心して使用することが出来ます。肌にかかってもご心配いりません。

柔道選手のために 2010年に開発

お任せください

柔道関係者より相談を受けて2010年にトンズラックを開発致しました。皮膚真菌症の感染はチーム内で一気に広まる可能性があります。毎日トンズラック使用しているチームでは、感染者がいたとしても、他の選手に移らず拡大を阻止することが出来ました。現在は、口コミ等で広がり全国の強豪校で使用されています。

トンズラックで予防対策しよう！

海外から持ち込まれたトリコフィトン・トンズランス菌を感染源とする皮膚真菌症対策に開発された商品です。大変感染力が高い菌のため、対戦や練習で移ったり、その後家族に移ったりすることもあります。

予防対策としてトンズラックを使用後の柔道衣や畳や床に噴霧して毎日除菌しましょう。発売以来、全国の中学、高校、道場が利用しています。

全日本柔道連盟のホームページにおいても、感染に関する情報を掲載し、治療と予防を推奨しています。

※トンズラックは感染症の治療薬ではなく予防スプレーです。感染が疑われる場合は直ちに医師にご相談下さい。



500mL スプレー	1,320円
20L 希釈タイプ	15,400円
20L そのままタイプ	13,200円
10L 希釈タイプ	

※表示価格は税込
※モップ・噴霧器も販売中

FUJIKS
フジクス株式会社

☎ **044-577-2492**
210-0014 川崎市川崎区貝塚1-8-2

トンズラック



祝 令和8年度 川崎市秋季市民スポーツ柔道大会

S Y O G A I



J U D O



オンラインショップ



オンラインショップ
Yahoo! 店

SPORTS WEAR COLLECTIONS



株式
会社

津 留 美

<https://www.tsurumi-sports.com>
TEL 03-3786-3344 FAX 03-3784-3484
〒142-0041 東京都品川区戸越5-13-4
eメール info@tsurumi-sports.com

— 常に最善を飽くことなく追求し
質の高い安心の医療(介護)を提供する —



 **医療法人社団 総生会**
SOUSEIKAI MEDICAL CORPORATION



麻生リハビリ総合病院
Instagram


総生会
ホームページ

祝 令和8年度
川崎市秋季市民スポーツ柔道大会

ケ ガ
怪我をしたら接骨院へ

本柔道大会にご協賛いただいた（公社）神奈川県柔道整復師会川崎支部の会員名を明記し、
ご協力に厚くお礼申し上げます。（順不同・敬称略）

名 前	住 所	電 話
齋 藤 接 骨 院	川崎区宮前町2-3	044-222-5614
齋 川 整 骨 院	川崎区渡田3-15-13	044-333-6971
よ し か わ 接 骨 院	川崎区追分町11-11	044-333-9700
平 山 整 骨 院	川崎区東門前3-3-7 グランジェリーイトウ1F	044-287-3381
ファンタス鍼灸整骨院	川崎区大島3-38-7	044-277-4123
だ い ま ち 整 骨 院	川崎区台町4-22 フェアリハウス104	044-299-4231
さ い と う 整 骨 院	川崎区川中島1-1-3 エーコーポ1F	044-266-6266
大 年 接 骨 院	幸区下平間188-14	044-522-6005
岸 接 骨 院	幸区南加瀬5-22-22	044-599-3313
新 井 接 骨 院	幸区下平間197	044-541-4970
深 谷 接 骨 院	幸区幸町4-37	044-533-5747
矢 野 接 骨 院	幸区古市場1-46	044-522-4718
飯 山 接 骨 院	中原区市ノ坪690	044-422-4019
保 田 接 骨 院	中原区新城1-1-1	044-766-4000
浜 野 接 骨 院	中原区井田1-33-1	044-754-1456

祝 令和8年度
川崎市秋季市民スポーツ柔道大会

名 前	住 所	電 話
宍 戸 整 骨 院	中原区上丸子山王町2-1213	044-411-7363
す ぎ や ま 接 骨 院	中原区上小田中3-21-20	044-797-0390
しみず整骨院・鍼灸院	中原区新城2-3-9 1F	044-753-5588
向 河 原 整 骨 院	中原区下沼部1747	044-433-1166
ム ト ウ 2 2 接 骨 院	中原区小杉御殿町2-53-5 1B	044-733-2085
か わ い 接 骨 院	中原区上新城2-7-1 センズイイ 7-103	044-740-9119
い だ な か 整 骨 院	中原区井田中ノ町9-3第2スエヒロハイツ101	044-948-9900
藤 原 接 骨 院	中原区小杉町3-29	044-722-6271
や ま ぎ し 整 骨 院	中原区上小田中7-19-1	044-711-2222
井田名倉堂栗山接骨院	中原区井田中ノ町6-27	044-766-0850
よ こ お 整 骨 院	中原区新城3-13-5 テラス新城1F	044-863-3500
ひ ら ば や し 整 骨 院	中原区新城3-2-5-101	044-982-1776
と こ 整 骨 院	中原区新城中町4-10-1F	044-751-8122
元 住 吉 接 骨 院	中原区木月2-9-7	044-434-8128
二 子 接 骨 院	高津区諏訪1-3-2 1F	044-822-8830
さ ん ぽ う 接 骨 院	高津区二子1-11-26	044-844-4001
名 倉 堂 接 骨 院	多摩区長沢4-27-3 クレール長沢1F	044-977-6947
小 島 接 骨 院	多摩区菅稲田堤1-2-21	044-944-2885
中 野 島 接 骨 院	多摩区布田18-22	044-944-8915
車 接 骨 院	多摩区宿河原3-13-1	044-911-9170

祝 令和8年度
川崎市秋季市民スポーツ柔道大会

名 前	住 所	電 話
医 王 接 骨 院	多摩区菅馬場 2-11-13	044-944-2803
石 崎 接 骨 院	多摩区三田 1-7-6	044-911-3444
い ぶ き 接 骨 院	多摩区中野島 6-27-11	044-900-1192
向ヶ丘遊園接骨院	多摩区東生田 1-11-11-1F	044-911-1137
N O R I ' s 接 骨 院	多摩区三田1-28-2 ライブリー三田105	044-819-8059
中 川 接 骨 院	宮前区菅生 4-5-18	044-789-9524
み し ま 接 骨 院	宮前区小台 2-7-19-104	044-855-4617
菅 生 接 骨 院	宮前区菅生 5-1-55	044-977-3482
ホ シ ノ 接 骨 院	宮前区犬蔵 2-7-24	044-975-5261
鈴 木 接 骨 院	宮前区野川本町 3-29-32	044-755-9820
鷺 沼 接 骨 院	宮前区小台 1-10-23-102	044-855-2416
E I R 接 骨 院	宮前区犬蔵 2-6-20	044-863-6517
有 馬 中 央 接 骨 院	宮前区東有馬3-8-27 レストラン鷺沼102	044-870-5588
ひ な た 整 骨 院	宮前区東有馬 2-11-25	044-387-1861
た か は し 接 骨 院	麻生区上麻生5-38-5 藤屋ビル1号室	044-387-4556
と く な が 接 骨 院	麻生区下麻生 3-23-45	044-986-5595
小 野 接 骨 院	麻生区白山 4-1-3-11	044-988-4555

都道府県柔道連盟（協会）会長・安全指導員各位

公益財団法人 全日本柔道連盟
重大事故総合対策委員会
委員長 射手矢 岬
(公印省略)

頭部・頸部外傷発生時の対応について

平素より本連盟事業にご理解、ご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

頭部・頸部の外傷および熱中症の重大事故防止については毎年本連盟から注意喚起のための文書を発出し、貴連盟（協会）においても傘下団体に対し周知徹底を図っていたいただいているところですが、残念ながら今年度も頭部・頸部の重大事故・準重大事故が発生しています（正式な報告書の提出前の事例も含みます）。

中でも、初心者が練習中や試合中に受傷する事例を中心に、受傷後の対応に改善を要するものが少なくありませんので、下記留意点について貴連盟（協会）および傘下団体において周知徹底くださいますようお願い申し上げます。

記

頭部・頸部外傷発生時の留意点

- 練習、試合を問わず、頭部・頸部外傷が発生した場合、受傷者の意識に問題が無いと思われても頭頸部の痛みを訴えること等があれば、休ませて様子を見ることに止まらず、救急搬送を含めて医療機関の受診を積極的に検討する。
当日その場では問題無いように見えた場合でも、帰宅後や翌日以降に頭部・頸部の痛み等の気になる症状が現れた場合には受診をためらわないよう指導する。
- 受傷者が未成年で保護者が事故現場に立ち会っていない場合、救急搬送を行う時には保護者に対し事故発生時の状況、救急搬送要請の判断に至る経過や現在の状況、搬送予定先等を要領よく適切に説明する。
また救急搬送に至らない場合であっても、頭部・頸部外傷事故が起きた場合は、保護者に対し子どもを引き取りに来た際や電話で、帰宅後から翌日ぐらいいまでは子どもの様子を注視し、状況の変化が見られるようであれば速やかに専門病院を受診するよう指導する。
指導者の保護者とのコミュニケーション不足は、保護者の指導者に対する不信感のもととなり、本来であれば必要のない対立の要因となることも少なくないので、十分な配慮と誠意ある対応が必要である。
- 本連盟への登録が済んでいない新入生や初心者が不幸にして重大事故に遭い、見舞金が出支払われない事例も散見される。練習に参加させる前に本連盟への登録を完了させる。
- 一般入学の新入生や、転居などで道場を移籍してきた子どもは、柔道経験者であっても体力や技術は低下しており、本来の実力も不明である。段階的に練習に参加させる。
- 頭部・頸部外傷、熱中症およびその他緊急入院を要した事故は、本連盟に対し事故報告書の提出が必要となる。提出された事故報告書は、本連盟において重大事故総合対策委員会、医科学委員会等で共有、分析され、事故原因の究明や再発防止に活用されるものである。本連盟においてHP等で公開する際には、個人、所属先といった情報が公表されることは一切無いので、事故報告書の提出徹底をお願いしたい。

以 上

あいさつ

できているかな



やさしく

しているかな



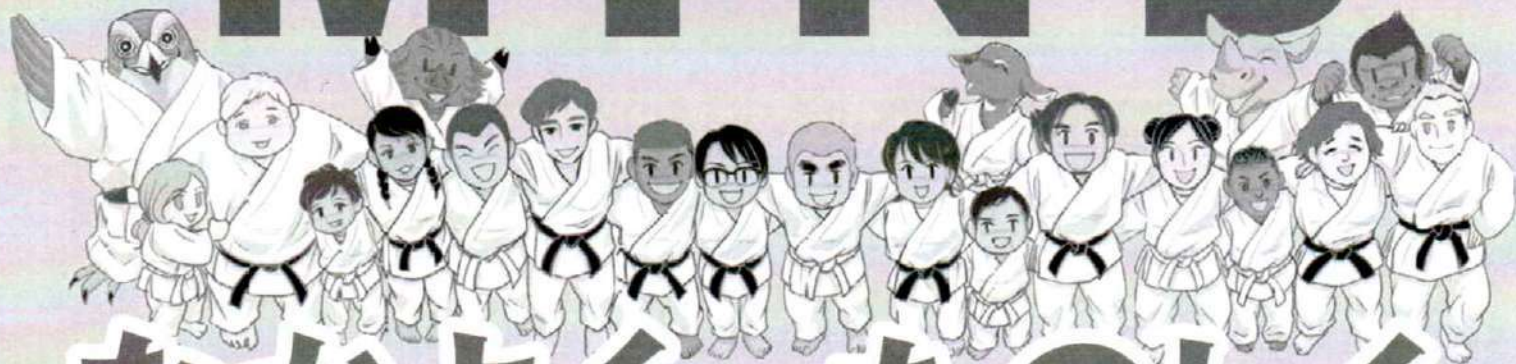
M I N D

ま

い

ん

ど



なかよく、たのしく



ぎまり

まもっているかな



いっしょう けんめい

がんばっているかな



礼節 M Manners

自立 I Independence

高潔 N Nobility

品格 D Dignity

川崎市柔道協会

名	譽	会	長	矢	野	昌	平
会			長	芹	澤	秀	史
副	会	長	長	國	吉	真	登 茂
副	会	長	長	梶	川	光	夫
常	任	理	事	高	杉	忠	弘
常	任	理	事	齋	丸	仁	一
常	任	理	事	車		耕	一
常	任	理	事	清	水	泰	平
常	任	理	事	石	井	重	信
常	任	理	事	原		壯	嘉
指	名	常	任	佐	藤	満	藏
監			事	及	川		脩
監			事	田	邊	健	児

事務局

〒211-0036

川崎市中原区井田杉山町9-12-202

川崎市柔道協会事務局 原 壯嘉

電話 090-2529-5994